



人が未来-Next Technology Frontier®

Alps 株式会社アルプス技研

平成30年12月12日

各 位

会社名 株式会社アルプス技研
代表者名 代表取締役社長 今村 篤
(コード番号:4641 東証第一部)
問合せ先 取締役経営企画部長 野田 浩
(TEL. 042-774-8690)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要のお知らせ

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

当社は、全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の実効性に関して、段階評価及びコメントを記載する方式の質問票を配布し、全員の回答結果の集計・評価を実施いたしました。

質問票における大項目は、以下のとおりであります。

- ① 取締役会の構成 ③ 取締役会の役割・責務
- ② 取締役会の運営 ④ 社外役員に対する情報提供

2. 評価結果の概要

当社の取締役会は、取締役会の構成、運営、役割・責務、社外役員に対する情報提供について、概ね機能しており、取締役の業務執行の監督を行うための体制が整備されていることを確認いたしました。

なお、今後の主な課題は以下のとおりであると認識を共有いたしました。

- ① 取締役会の効率化・充実
- ② 中期経営計画に関する審議の充実
- ③ 「内部統制」「コンプライアンス」「先を見越したリスク管理」についての徹底した議論
- ④ 社外役員に対する情報提供の充実による取締役会の監督機能の強化

3. 今後の主な取組み

当社取締役会は、今回の評価結果に基づき十分な議論を重ね、課題を解決することにより取締役会の実効性を高め、更なる企業価値向上に努めてまいります。

- (1) 取締役会の効率化・充実
 - ① 経営判断を的確に行うための要点を捉えた資料の提供
 - ② 重要性に応じた事前説明の充実
- (2) 中期経営計画に関する審議の充実
 - ① 中・長期的な視点に立った未来思考の戦略に関する充実した議論
- (3) 「内部統制」「コンプライアンス」「先を見越したリスク管理」についての徹底した議論
 - ① 取締役会への半期毎の定期報告
 - ② 当社を取り巻く事業環境の変化を見越した潜在的リスクの予防体制の構築
- (4) 社外役員に対する情報提供の充実による取締役会の監督機能の強化
 - ① 事業・企業経営等に関する情報提供の充実による建設的な議論
 - ② 社外役員と業務執行者の経営課題等に関する意見交換の実施

以上